



いいやまの

# 企業を ご紹介

このコーナーでは、市内にある企業をご紹介します。市民の皆さまはもとより、ご家族やご友人などに、地域に根差した素晴らしい企業を知っていただきたく情報をお伝えしていきます。

第12回



信越定期自動車株式会社  
飯山営業所



信越定期は昭和23年、北信地方で最初の小口貨物積み合わせ定期便を開業しました。

現在は長野県と東京、名古屋、大阪の3大都市圏を営業基盤に、多様化するお客様のニーズにお応えするため、ONE TO ONE 営業に徹し、地域密着型の俊敏な営業、高品質で幅広い輸送サービス、情報化社会にマッチした企業を目指します。



飯山営業所は、主力である中京方面への青果輸送を中心に、さらに地域の皆さまのお役にたてるよう取り組んでまいります。

**一緒に働きませんか？ドライバー募集中！**

採用情報等、お問い合わせは☎62-3175 まで



わが家の人気者

No. 381

齋藤 洋木くん

なみき

岡山地区

2歳8か月

洋木君 姉の萌果ちゃん

大好きなお姉ちゃんのあとをいつも追いかけています。バランスバイクに乗ったり、おじいちゃんやお父さんが運転するトラックやミニバックに一緒に乗ることが楽しみます。最近、きちんとあいさつができるようになりました。

そんな洋木君は、お父さんがくしゃみをする時「大丈夫？」と心配してくれる優しい男の子です。大きくなっても、周りの人を気遣うことができる心優しい人になってほしいと家族は願っています。

(洋平さん、久美子さんの長男)

このコーナーに出てみませんか？

「わが家の人気者」に登場していただける2〜4歳ぐらいのお子さんとお母さんまたはお父さんを募集しています。市役所企画財政課情報政策係までご連絡を！(☎62-3111 内線3094)

## 美術館情報

後期コレクション展示から

※平成30年4月中ごろまで



「山の教会」2017年

岡山地区下境出身の和紙作家・齋藤一郎さん(1938-、千葉市在住)は自ら和紙を漉くことにこだわり、その過程で土やインクなどを混ぜ込み、和紙の魅力を最大限に引き出した作品を作り続けています。

和紙の表情とセピア色が見事に調和した作品「山の教会」。このセピア色には万年筆用の「イカ墨インク」が使われているとのこと。

【問合せ】

飯山美術館 ☎62-1501

## 編集後記

▼6〜7月では、飯山市のこの一年の主な動きをまとめてみました。今年には信州デザインエッセイションキャンペーンや北信州ハーフマラソン等、多くの事柄がありました。その中で、やはり今年には災害のことが大きく印象に残っています▼井出川上流での山腹崩落では、崩落箇所視察に同行し、到底人の力では動かせない岩が転がっている場面を撮影しました。10月には台風が襲来し、冠水した農地や市道を撮影。どの場面でも、「自然の力、偉大さ」を痛感するとともに、「日頃の備えの大事さも認識しました。▼来年はどんな年になるでしょうか。月並みではありますが、「平穏な年」であることを願います。皆さま、良いお年をお迎えください。 高橋